

「英彦山登山・トレッキング～集まれ！Hikonist 新緑編～」

- 期日：平成30年5月26日（土）～ 27日（日）
- 開催場所：英彦山青年の家及び英彦山
- 参加者：49名（登山Aコース：16名、Bコース：13名、トレッキングコース20名）
- ねらい

〈英彦山登山〉

新緑爽やかな英彦山での登山を通して、登山の知識・技術を習得し、安全な登山方法について理解を深め、今後の登山活動に資することができるようにする。

〈英彦山トレッキング〉

国指定の英彦山の史跡を巡るトレッキングを通して、英彦山の歴史を学んだり、自然を満喫したりすることで、トレッキングの楽しみ方を味わい、運動習慣のきっかけづくりを図る。

【英彦山山開き前夜祭】

1日目、英彦山青年の家体育館で、添田町主催の「英彦山山開き前夜祭」に参加しました。青年の家職員等が行った「山伏問答」、英彦山婦人会保存会が行った「英彦山踊り・英彦山ガラガラ節」を見学しました。また、フォークソングステージや参加者全員参加の〇×クイズが行われ、最後は、参加者全員で炭坑節を踊りました。



【青年の家職員による山伏問答】

【英彦山登山・トレッキング】

2日目は、いよいよ登山当日です。事前の週間天気予報では、ずっと曇りか雨になっていたため、天候を心配していましたが、絶好の登山日和となりました。

【A 裏英彦山コース】

青年の家→高住神社→薬師峠→ケルンの谷→
中岳→北西尾根→鷹巣原高原→青年の家

このコースは登山道がわかりにくく、途中の勾配も急な場所もありましたが、参加された方々は、途中の景色を楽しみながら山を登っていきました。

講師の園川先生からは、休憩時間を中心に登山技術に関するお話を聞くことができました。山に慣れている皆さんも興味深くお話を耳を傾けていました。



【ケルンの谷での集合写真】

「Aコース参加者の感想」

- ・裏英彦山を初めて登ったので、とても楽しめました。
- ・しんどい所もありましたが、とても楽しく登ることができました。
- ・一人では不安な道も、多数で登ると安心できました。安全な登山ができるように、もっと自分でも勉強していきたいと思いました。



【中岳頂上での集合写真】

【B 北岳コース】

青年の家→高住神社→一本杉→北岳→中岳→
バードライン→鷹巣原高原→青年の家

一本杉までの勾配がきつく、鎖場もあることもあり、山慣れしていない方には少し難しいコースでした。講師の縄手先生から様々なアドバイスをいただきながら、グループのメンバーで声を掛け合い、山頂を目指しました。



【鎖場】

「Bコース参加者の感想」

- ・とてもきつかったけど、楽しかったから、また登ってみたいと思いました。
- ・なかなか一人では登山できないので、参加してよかったです。とても景色がきれいでした。
- ・あまり登山をしたことがないので不安ばかりでしたが、みなさんとの会話が楽しく、最後まで歩くことができました。



【中岳頂上での集合写真】

【C英彦山トレッキングコース】

青年の家→亀石彦王神→高住神社→青年の家→
銅の鳥居→幸駅→奉幣殿→顕楊坊→松養坊→幸駅

英彦山神宮奉幣殿周辺に点在する山伏関連の文化財を中心に巡るコースでした。

講師の松養先生からは、山伏が暮らした坊の造りや山伏の生活の様子など、資料を示しながら詳しく説明していただきました。英彦山の歴史的魅力を感じながらトレッキングを行うことができました。



【奉幣殿での集合写真】

「Cトレッキングコース参加者の感想」

- ・山伏のことが学べてよかったです。坊もとても素敵でした。
- ・自然に触れることができ、健康的でよかったです。これから体を動かすようにしようと思いました。
- ・2日間とても有意義に過ごすことが出来ました。次は一つ上のコースに挑戦してみたいと思いました。



【高住神社】

○全体をとおして

素晴らしい天候の中、本当に気持ちのいい登山・トレッキングができました。

参加者の方からは、「安全な登山ができるように、もっと自分でも勉強していきたい。」「きつかったけど、楽しかったからまた登りたい。」「健康のために体を動かすようにしていきたい。」などの感想を聞くことができ、参加者のみなさんのこれからの活動につながる事業になったのではないかと思います。

今回は『英彦山登山・トレッキング～集まれ！Hikonist 紅葉編～』を10月28日(日)に実施します。紅葉がとてもきれいで、新緑の英彦山とはまた違った魅力を見つけることができるとと思いますので、ぜひふるって御参加ください！！